

# かがが

3月 1日号

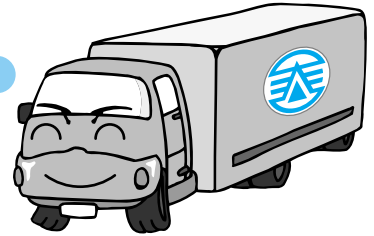
- |        |                  |
|--------|------------------|
| P.2    | 引越し手続きチェックリスト    |
| P.3    | ゴミ出し日変更・環境行政基本協定 |
| P.4~5  | 男女平等作文           |
| P.6    | トピックス            |
| P.7    | 文化振興マスタープラン・税標語  |
| P.8~13 | お知らせ             |
| P.14   | 児童センター           |
| P.15   | 曇りのち晴れ・クイズ・散歩道   |
| P.16   | まちのニュース・元気をパチリ   |



2月13日、白水保育所にて

みんな裸足で元気一杯!

# 手続きチェックリスト



引越しに必要な手続きをまとめてみました。引越しが決まったら早めに済ませましょう。

## 市役所内でできる手続き

- 転出届、転入届
- 印鑑登録
- 国民健康保険
- 乳幼児医療、障害者医療、母子医療、高齢者医療、老人医療
- 国民年金
- 介護保険
- 125cc以下のバイク
- 児童手当
- (特別)児童扶養手当
- 療育、身体障害者手帳
- 各種障害者手当
- 小中学校転校手続き (転出入手続き後各学校へ)

## 各窓口で手続きするもの

- 電気 九州電力(株)福岡南営業所  
(581)5757  
【<http://www.kyuden.co.jp>】
- ガス 西部ガス(株)福岡南支店  
(572)2711
- 水道 春日那珂川水道企業団  
(571)7001
- 電話 NTT 局番なし116
- 250cc以下のバイク、軽自動車  
福岡県軽自動車協会 (641)0431
- 250ccを超えるバイク、普通自動車  
福岡陸運支局 (673)1192
- 郵便局(郵便物の転送・住所変更)
- 銀行(住所変更)
- 新聞(解約・精算)

## 引越ごみの処分の仕方

### 業者に依頼する場合

大量なごみの処理は、市指定の収集業者に、有料で依頼することが出来ます。

地区によって指定業者が異なりますので、環境対策課に電話で確認してください。

### 自分で処理する場合

燃えるゴミ、燃える粗大ゴミ

指定日に出せない燃えるゴミや燃える粗大ゴミは、直接南部工場(下白水104-5)に持ち込めます。

処理料 10kgにつき110円

※ 印かんが必要です。

受付日時 月～土曜日

午前8時30分～午後4時

問い合わせ先 南部工場

(595)02210

○びん・カン、陶器金属類、ペットボトル・白色トレイ、燃えない粗大ゴミ

これらのゴミは、春日大野城リサイクルプラザ(春日公園6-2)へ持ち込めます。

処理料

▽一般 10kgにつき80円

▽事業所 10kgにつき110円

受付日時 月～金曜日・第3日

曜日祝日除く

午前8時30分～11時30分、

午後1時～4時

### ○有害ゴミ

蛍光管、乾電池などの有害ゴミは、公民館や市役所にある「有害ゴミボックス」「乾電池回収ボックス」で回収しています。

### ○家電リサイクル4品目

テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンは、購入した小売店で引き取ってもらえます。

リサイクル料金

▽テレビ 2,700円

▽冷蔵庫 4,600円

▽洗濯機 2,400円

▽エアコン 3,500円

※ メーカーによって、金額が異なります。このほか回収費用が必要になります。

○市で収集できないもの  
▽ピアノ▽ガスボンベ▽エンジンオイル▽薬品類▽建築廃材▽ブロック▽かわらけ▽バイク▽タイヤ▽バッテリーなど

これらのゴミは、市では回収できません。直接販売店で引き取ってもらうください。

(環境対策課)

# 4月から 一部地区でゴミ出し日を変更

ゴミ収集業者の受け持ち区域の見直しに伴い、4月1日から、一部の地域で「ゴミ出し日」が変わります。

該当する地域の人は、ご協力をお願いします。

※ なお、左の表に掲載されていない地域は、変更はありません。自治会やマンションの管理

組合などで、ごみ集積場に収集日の看板(市から購入したもの)を設置している団体に対し、環境対策課窓口で曜日修正シールを無料で配布します。

お問い合わせ先 環境対策課

減量担当

## 4月1日からゴミ出し日が変わる地域

	住 所 (町 名)	変更前	変更後
燃えるゴミ	大和町5丁目の一部(岡本地区内)	火・金	日・水
	ちくし台、若葉台西6丁目の一部(ちくし台地区内)	月・木	日・水
	千歳町	月・木	火・金
	塚原台	火・金	月・木
	大字上白水(天神山地区内)、大字下白水(天神山地区内) ※ 大字上白水(上白水地区内)は変更はありません。	火・金	月・木
	大字下白水・大土居3丁目(浦の原地区)	火・金	月・木
	松ヶ丘	火・金	月・木
びん・カン、陶器・金属類、ペットボトル・白色トレイ、粗大ゴミ	大谷	金	日
	紅葉ヶ丘西1丁目の一部と7丁目の一部(大谷地区内)	金	火
	大和町5丁目の一部(岡本地区内)	水	月
	小倉東、伯玄町の一部(小倉東地区内)	金	火
	下白水南、一の谷の一部(下白水南地区内)	木	火
	光町、原町3丁目	日	金

## 周辺市町と協力して環境問題の解決を

# 4市1町で「環境行政に関する基本協定」を結びました

福岡市、大野城市、太宰府市、那珂川町、そして春日市の4市1町は、1月18日、大野城市役所で「環境行政に関する基本協定」を締結しました。

昔から水源、経済、文化、交通、ごみ処理、防災など、都市生活のあらゆる分野で強い地域的なつながりを持つてきた4市1町が、「今こそ、さらに強く連携・協力して、環境の諸問題に取り組んで行かなければならない時代が来た」と考え、この協定を結んだものです。

今日の環境問題は、私たち人類の生存さえをも脅かす深刻な問題となっております。これを解決に導くためには、一つの自治体の努力だけではどうにもならないことは、多くの人が理解しているのではないのでしょうか。例えば、「大気汚染」ひとつに

今日の問題は、私たちが人類の生存さえをも脅かす深刻な問題となっております。これを解決に導くためには、一つの自治体の努力だけではどうにもならないことは、多くの人が理解しているのではないのでしょうか。例えば、「大気汚染」ひとつに

10月、「福岡都市圏南部環境行政推進連絡協議会」を発足させ、そこで4市1町は、互いに連携して問題解決を目指すため、昨年

今後、4市1町は、この「基本協定」に基づき、環境行政のいろいろな面で、政策協調・連携していくこととなります。市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。(環境対策課)

### 「環境行政に関する基本協定書」

#### 前文省略

都市圏南部地区における関係各市町は、次の事項について基本協定を締結し、その政策、施策の実現に向けて相互に協力するものとする。

1. 循環型社会の構築に向けて、廃棄物の発生抑制、リサイクルの推進等の啓発、指導、規制等のソフト事業、リサイクル施設、清掃工場、し尿処理施設等の中間処理施設、最終処分施設等のハード事業における適正配置、効率的な利用、管理運営、維持、確保等の事務事業の政策、施策の相互協力及び共同実施を図る。
2. 都市圏共有の財産である博多湾や南部地域の山、森等の緑地帯の自然環境については、水系や緑のベルトなどで共同の責務を負っており、都市生活環境は交通体系や生活圏、事業活動圏として密接不可分な環境負荷の関係にある。そのため、自動車交通公害対策、NPOの育成・支援をはじめとした自然環境、都市環境の保全・創造に係る事務事業の政策、施策に関し相互協力及び共同実施を図る。



△協定の調印式に臨む井上市長(左から2人目)

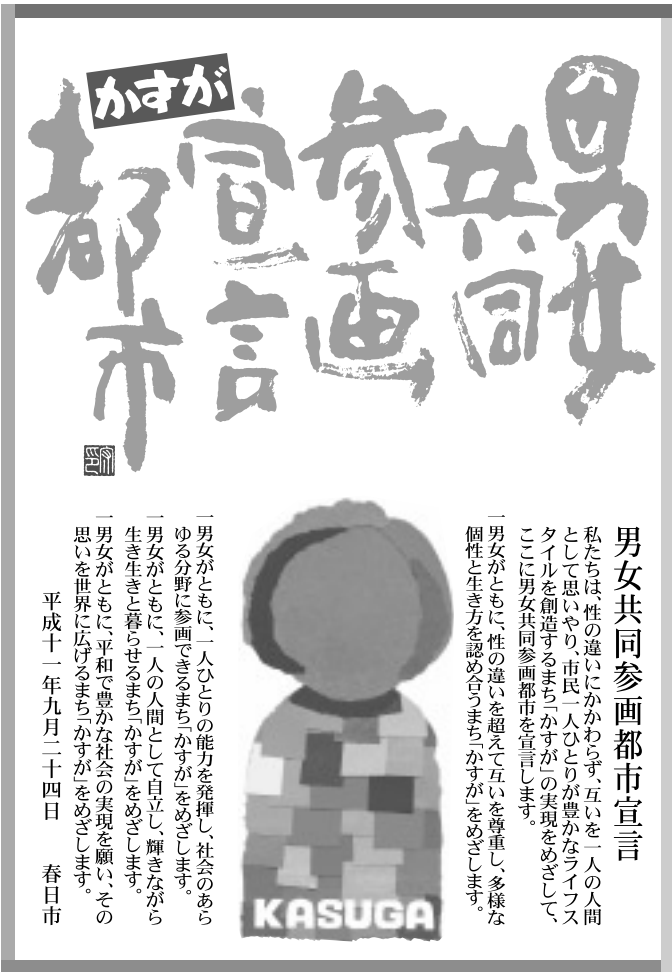
# 平成13年度男女平等作文コンクール

春日市が、市内の小学生から高校生までを対象に、昨年夏募集した「男女平等作文コンクール」の優秀賞受賞作品を、前号に引き続き掲載します。

## 男女共同参画宣言都市

### 春日市は男女共同参画社会を推進しています

春日市は、男女が性の違いにかかわらず、一人の人間として尊重され、生き生きと生活できる社会を目指し、平成11年に「男女共同参画都市」を宣言しました。



**男女共同参画宣言**

私たちは、性の違いにかかわらず、互いを一人の人間として思いやり、市民一人ひとりが豊かなライフスタイルを創造するまち「かすが」の実現をめざして、ここに男女共同参画都市を宣言します。

一男女がともに、性の違いを超えて互いを尊重し、多様な個性と生き方を認め合うまち「かすが」をめざします。

一男女がともに、一人ひとりの能力を發揮し、社会のあらゆる分野に参画できるように「かすが」をめざします。

一男女がともに、一人の人間として自立し、輝きながら生き生きと暮らせるまち「かすが」をめざします。

一男女がともに、平和で豊かな社会の実現を願い、その思いを世界に広げるまち「かすが」をめざします。

平成十一年九月二十四日 春日市

## 「男女平等について」



日出小6年 豊田 雅 至

ぼくの学校では、今年から男女混合名簿が作られました。これは、女の子の区別なく、五十音順に名簿が作られているものです。ぼくは、女の子のあとに女の子がよばれるのは、ごく普通の事であり気にもなりませんでしたが、今年の男女混合名簿になってこれが男女平等なんだなと思うようになりました。

ぼくが住んでいたカナダのミシサウガでは市長が女性でした。またぼくが通っていた学校の校長先生も女性でした。名簿も男女混合でアルファベット順でみんなファーストネームで呼んでいました。クラスの写真を撮る時も、男女の区別なく、並んで撮りました。そう考えると、日本よりもカナダの方が男女平等が進んでいるなあと思いました。

仕事についても、大工は男性の仕事、バスガイドや看護婦は女性の仕事だと思っていました。だけど先生が

「今では、男女雇用機会均等法という法律ができて、男女平等に自分がやりたい仕事ができるようになったんだよ。」と教えてくれました。これからは女性のとおりようや男性のバスガイドがめ

ずらしくなくなるかもしれません。

男女雇用機会均等法ができる前は、求人募集に、男性のみとか女性のみのという表現がされていたそうです。給料も男の人の方が女の人より高かったり、女の人はなかなか昇格できず、重要な役割にはつけないかったそうです。

ぼくは、この法律ができて、男女平等に色々な仕事ができるようになったので、良かったと思います。それに男女雇用機会均等法ができて、色々な面で活躍する女性が増えたと思います。

政治の世界では、小泉首相の人氣が高く、発足以来、高い支持率が続いています。小泉内閣では、女性の大臣が5人もいて、今までで一番多いそうです。その中でも田中外務大臣の話は多く、毎日のようにテレビで放送されています。政治においても、女性の活躍が目立っていると思います。

ぼくのお父さんの会社でも、以前は結婚や出産の為に、退職する女の人が多い人が、産休などの制度を利用して、仕事を続けているそうです。これも男女雇用機会均等法ができたおかげで、女性が働きやすくなったのだと思います。

ぼくが大きくなって働くころには、今よりもっと男女の差がなくなっていると思います。そのためにも、ぼくたち一人一人が男女の区別をすることなく、一人の人間として平等に接していきたいと思っています。

## 「身の回りの男女差別」



春日野中1年  
桂城 愛

私は、小学校の時に体験したことから考えたことをみなさんにお伝えしたいと思う。

小学校低学年のころの私は、普通にスカートをはいたり、ヘアバンドをしたりと女の子っぽい格好をしていた。

中学年になると、あまりスカートなどの女の子っぽい格好をしなくなり、またかみ型もショートカットになった。高学年になると、バスケットボールをはじめとどんだん男の子っぽくなっていった。かといって女の子と話さなかったりということもなかった。

こんな私は、六年生の運動会で、赤組の応援団長をした。みんなの前に立ち、背中を思いつきりそって大声を出す応援団長の仕事はすごくきつかった。他の組の応援団長はみんな男の子だった。でも、私は女の子だからといって特別視してほしくなかった。私のクラスで応援団長に立候補したのは、私を入れて三人で私の他は、女子一人に男子一人だった。このとき担任の先生は

「女子だから」

とか、  
「男子だから」

とか一言も言わなかった。

「団長の決め方は自分達で決めなさい。」

とてもうれしかった。

結局、ジャンケンの三回勝負で私が勝った。

この時、私の先生は、男女を平等に見てくれたと思う。私はよく、

「女の子なんだから」

とか  
「男の子なんだから」

というような言葉を耳にする。しかし、私の担任の先生は、三年間一緒にいて、一度もそんな事は言わなかった。逆に他の先生方は時々言っている。

「男の子なんだからもう泣かないの。」  
この言葉をきいて私は、

「男の子だって感情を持つてるから、泣かないとおかしいんだよ。」

と思った。こういう言葉は差別用語だ。自分には口にしたくない言葉だし、また、耳にも入ってこないでほしい。

私が大人になって社会に出たら男女差別をたくさん目にするだろう。できるのなら、今すぐにも改善して、女性が働きやすい社会をつくってほしい。

しかし、ここで女性だけが働きやすくなり男性はいなくなる。これではいけない。互いに助けあい、また認めあう。簡単そうではできない。難しいことだと思ふ。一人一人が考え、意識しなければいけない。

回りがある小さな差別にも目を向け、どうすればいいかをみんなで考えてほしい。

## 「一人一人からはじめていく」



春日高1年  
石原 舞

男女差別。そう聞いて私が最初に思い浮かべることは職場での雇用や待遇の差別だ。区別ではなく差別。同じ能力を持っていても、同じ仕事をこなしても女性が軽視されるのは甚だ疑問である。

しかし、このような労働に関する差別は近年少しずつ減少しているように思う。日本の政治の中心である国会にも女性議員が増えてきたし、女性閣僚も珍しくなくなってきた。私は、これからの男女差別は社会的問題というよりは一人一人の問題だと思ふ。

例えば、私達学生が普段目にしていく名簿。これを見て何か違和感や不快感を抱くだろうか。何も感じないとしたら、その時点で自分の中の男女差別は始まっているのだ。出席番号は男子が先で女子は後。そんな、暗黙の了解に私は男女差別を感じずにはいられない。日本の一部の地域では男女混合の名簿の使用をはじめたそうだし、かし、まだまだ本場に一部なのだが。この問題で最もよく考えなければならぬことはそんな名簿が使われている事実よりもそれに何の疑問や嫌悪を抱

かないことだ。無意識に個人の中で形成されてゆく女に対する優越感と男に対する劣等感。男女平等を求めらる中でこれほど邪魔なものはないだろう。

私はよく家族に女らしくしなさいと言われる。女らしさとは何なのだろうか。礼儀正しさのことなのだろうか。確かに礼儀や場に応じた言葉づかいは人として必要であると思う。だから

といって、それを女であるという理由で強要されるのは何かおかしいのではないだろうか。逆に男だからといって、弱い所を見せるな、女々しいことをするなと言われるのも決していい気分ではないはずだ。女らしく、男らしくと

口にする人々はきつと差別している意識など毛頭ないだろう。しかし、そんな小さなつまかさねが意識の奥で男女差別を助長しているように思えてならない。

これからの男女差別という問題は社会的なものというよりも一人一人が向き合っていくべきもののように思う。自分の中に無意識的にある差別を根底からなくし、男らしさや女らしさではない自分らしさを求めていくことこそが男女差別をなくす一番の方法だ。自分

は自分なのだ。周りの意見にばかり影響されず、自分をもっと好きになること。そして、それを社会が受け入れた時本当の意味で男女差別は解消されていくだろう。私も、もつと自分を好きになっ

ていきたいと思う。

方言で歌ってみよう  
春日北小学校総合学習

青森県の方言に詳しい桜ヶ丘の窪井健二さんが、1月21日、春日北小学校で、4年生約100人に津軽弁の授業を行いました。同校が、毎年、ゲストティーチャーとして総合学習の時間に招いているもので、今年のテーマの一つは「津軽弁で歌おう」。

馴染み深い「どじよっこふなっこ」や津軽弁に訳したマンガ「サザエさん」の主題歌などをみんなで合唱しました。

終了後、方言を覚えるコツを聞かれた窪井さんは、「外国語と同様、現地に行つて土地の人がしゃべるのを聞くのが一番」と助言していました。



△実際に津軽弁を使って会話してみせる子どもたち

今年も2パートで優勝  
ビーチボールバレー西日本大会

毎年恒例の「水巻ビーチボールバレー西日本大会」が、このほど遠賀郡水巻町で開かれ、春日市から出場したチームが好成績を収めました。

試合は、西日本地区から出場した47チームがA、B、Cの三つのパートに分かれてトーナメント方式で対戦。本市のマーベリックスとスーパーマリオの両チームがB、Cパートでそれぞれ優勝を勝ち取りました。

両チームのメンバーは「春日市は、毎年、いずれかのチームが優勝しているので負けられません。来年も優勝目指して練習に励みます」と、意欲満々でした。

△「マーベリックス」チーム  
(後列左から)高野・伊藤  
(前列左から)内山・中村の各選手△「スーパーマリオ」チーム  
(後列左から)米谷・吉村・塚本  
(前列左から)猿渡・武井の各選手

△保護者に見守られながら登校する子どもたち

大谷小学校区の大和町地区で、このほど工事に伴う通路の変更が行われ、保護者たちが、子どもの不安解消と安全確保のため、集団登校と引率を始めました。

しかし、実際に通ってみると、少し遠回りになるものも車も多くなく、とても安全な道路であることが分かって安心。

子どもたちも、「いつも後ろから来る車を振り返りながら歩いていたので怖かった。でも、今度の通学路は遊びながら帰れるので楽しい」と好評のようです。

保護者の一人は、「心配したほどの混乱もなく安心しました。今は、むしろ元の通学路に戻るときが不安です」と話しています。

(広報レポーター 姚 暁珊)

登下校が楽しいな  
大谷小の通学路一時変更

私たちの文化を考えよう

# 文化振興マスタープラン



その1

今後の春日市の文化振興の指針となる「春日市文化振興マスタープラン(基本計画)」づくりが始まりました。

これは、今後の春日市の文化行政を長期的視野にたち推進していくための指針となるものです。

春日市は第4次総合計画で、人が輝き、ふれあい、そして安らぎのあるまちづくりを目指しています。その中で、人が活力を持ち、いきいきと生活するには、今後文化の振興がとて大切になります。

文化は私たち一人ひとりに密接なもので、考えもさまざまなものがあります。そこで、計画の策定



にあたっては、ワークショップなどを通じて、広く住民の意見を反映させていきます。

文化振興マスタープラン完成後は、春日市は、この指針に沿って、積極的に文化振興を推進していきます。

## 春日市文化振興マスタープラン 完成までの流れ

平成13年9月～3月  
準備委員会(6回)

平成13年11月～平成14年3月  
アンケート調査・分析

3月～5月  
ワークショップ(4回)

6月～7月  
計画案作成

6月～  
審議会

平成14年度中  
マスタープラン完成

※ アンケートの結果や、ワークショップの様子などは、その都度市報でお知らせいたします。  
(社会教育課)

## 文化振興マスタープラン ワークショップ参加者募集

テーマ「春日市ってどんなとこ」

「文化振興マスタープラン」の作成にあたり、ワークショップ(作業を通じた検討会)を開催します。

お互いに、立場や年齢、もの見方が異なる参加者同士が、生活しているまちのことで日ごろ何を感じているかについて、いろいろと話し合い、確認しながら、みんなで意見をまとめていく予定です。

なお、関連のワークショップを今後数回にわたり開催していく予定です。

日時 3月16日

午後1時30分～4時30分

場所 市役所大会議室

申込方法 3月11日 までに、

直接または電話かファックスで氏名、住所、電話番号を連絡する

申込・問い合わせ先 社会教育課

課

(575)4121  
(593)7380

## 「税」について考えよう 中学生の税に関する標語

将来の納税者となる若い世代の人たちに「税」に対する関心を持つてもらおうと、昨年、筑紫税務署が「中学生の税に関する標語」を募集しました。

筑紫地区内から6,371点の応募があり、市内の中学校から次の19点が入賞しました。

### 入選作品

○福岡国税局長賞

「みんなの税世代を越えて生きていく」  
春日南中学校2年 四車浩司

○筑紫税務署長賞

「脱税はしないさせない許さない」  
春日中学校2年 玉城史也

「生かしてね僕らも払う消費税」  
春日東中学校1年 工藤 渉

「納税はみんなができる思いやり」  
春日西中学校2年 森崎初美

「僕達の暮らしのためにいきる税」  
春日北中学校2年 桑原大輝

「税金は社会を育てる心の手」  
春日野中学校1年 三宅敦子

○筑紫県税事務所長賞

「納税は素敵な未来の道しるべ」  
春日東中学校1年 小井塚ななえ

○春日市長賞

「私達の明日につながる消費税」  
春日中学校1年 田口すみれ  
「素敵だねみんなの税で作る街」  
春日東中学校2年 三宅 舞

「守ろうよみんなの暮らし納税で」  
春日西中学校1年 南壽 希  
「使い道知って生かそう税の道」  
春日南中学校3年 青木淳子  
「あなたの税みんなへ安心届けてる」  
春日北中学校2年 小路愛美

「身近な税あなたの生活助けます」  
春日野中学校1年 井澤渉太

○春日市教育長賞

「税金の意味を知ること生きる」と  
春日中学校1年 右田沙織

「君の税今の地球の救いの手」  
春日東中学校2年 藤本大輔

「歩く道みんなの税が生きている」  
春日西中学校1年 平川瑞保

「税金は未来につなげるパトーンです」  
春日南中学校1年 安武史恵

「あなたの税未来をつくるカギとなる」  
春日北中学校2年 三村しずほ

「税金はみんなを助ける合言葉」  
春日野中学校1年 深町勇太

今後、入賞作品を「未来を担う中学生からのメッセージ」として、毎月2作品ずつ市民カレンダーに掲載します。

私たちの暮らしを支える「税」について今、一度考えてみませんか。  
(税務課)

# お知らせ Information



## 星の観望会

春日市野外活動場内の星の館(天体観測所)で、毎月星の観望会を行っています。みなさんの参加をお待ちしています。

日時 3月23日

午後7時～9時

※ 天候次第で中止することがあります。

場所 春日市野外活動場星の館(天野城市牛頸2374-2)

参加費

▽高校生以上2000円

▽中学生以下1000円

※ 中学生以下は保護者が同伴してください。

定員 20人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 3月15日 までに電話で申し込む。

申込・問い合わせ先 スポーツ課

(571)3234

## グリーンピアながわ うぐいすまつり

子どもが楽しめる催しがいっぱいです。ご家族でお出かけください。入場は無料です。

日時 3月17日

午前10時～午後4時

※ 各催しの参加受付を午前10時から行います。なお、雨天の場合3月21日に延期します。

場所 グリーンピアながわ(那珂川町五ヶ山648)

内容 ▽ニトリレース▽ベイブ

リード大会(コマ持参、要申し込み)▽ちびっこぬり  
え大会▽園内ウオークラリー

申込・問い合わせ先 グリーンピアながわ

(953)3030

## 市高齢者大学OB会 水墨画作品展

風景、動物、人物などを描いた水墨画の作品展です。入場は無料です。

期間 3月1日～14日

午前9時～午後9時

※ 月曜日は休館で、日曜日は午後5時までの展示です。

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

問い合わせ先

▽大田 (593)1825

▽山崎 (571)0380

## スポーツ



### 第2回春日市菜の花 バドミントン大会

日時 3月24日 午前9時15分

(受付午前9時～)

場所 市民スポーツセンター

2階競技場(大谷6-28)

対象 市内に居住または通勤通学している人

種目

○シングルス・ダブルス

▽小学生男・女

▽中学生男・女

○ダブルス

▽初心者男・女

▽C級男・女

※ 初心者は、高校生以上で経験年数3年以内の人、3年以上でも主催者の承認を得れば出場できます。

使用球 水鳥球

参加費

▽一人 1,000円(1種目)

▽小、中学生 300円

申込方法 3月9日 までにハガキに住所、氏名、年齢、学年、性別、電話番号、出場種目を記入して送る

申込・問い合わせ先 藤野ノブ子(ふしのぶこ)

816-0807宝町1-1-1

1-302 (585)8177

### 第13回春日市太極拳友会 一日無料体験参加者募集

ストレッチ解消、健康体力づくり  
に太極拳を体験してみませんか。

日時 3月23日

午後1時～5時

場所 勤労青少年ホーム体育室(大谷6-28)

対象 市内に居住または通勤通学している人

申込方法 3月20日(必着)までに、ハガキがファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 相良吉之助(さかぐさのすけ)

816-0077福岡市博多区元町2-2-11-1027号

(501)1719(☎兼用)

### 水泳サークル「春日クラブ」 会員募集

初めての人も大歓迎です。一緒にいい汗を流しませんか。

練習日 毎週木曜日

入会金 500円

月会費 1,500円(3か月分前納)

※ 人数により会費を変更する場合があります。

なお、施設利用券は、毎回、各自購入してください。

場所 市民スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

問い合わせ先 岩崎 (584)0640

## 全国陶磁器フェア in福岡2002

全国の窯元から出品される陶磁器の展示即売会です。

日時 3月20日～24日  
午前10時～午後6時

会場 マリンメッセ福岡(福岡市博多区沖浜町7-1)

入場料 500円(高校生以下は無料)

※ 最終日は午後5時までです。

問い合わせ先 全国陶磁器フェア in福岡実行委員会

(262)32605





### 温水プール教室 参加者募集

水の苦手な人でも大丈夫。水泳で、運動不足を解消しませんか。

#### ○小学生水泳教室(3か月コース)

対象 小学生で水の苦手な児童  
日程 4月6日～6月29日  
(5月4日を除く毎週土曜日 全12回)

時間 午前10時～正午  
定員 20人  
参加費 3,000円

#### ○シルバリーラクビクス教室(水中ストレッチ体操)

対象 60～75歳の人  
日程 4月10日～5月29日  
(毎週水曜日 全8回)

時間 午後2時～4時  
定員 40人  
参加費 2,000円

#### ○水慣れ水泳教室

対象 18歳以上の人  
日程 4月11日～5月30日  
(毎週木曜日 全8回)

時間 午前10時～正午  
定員 20人  
参加費 2,000円

#### ○幼児水泳教室

対象 水の苦手な4歳から未就学児  
日程 5月2日～6月20日  
(毎週木曜日 全8回)

時間 午後3時～5時  
定員 20人  
参加費 2,000円

#### ○アクアダンス教室

対象 18歳以上の人  
日程 5月7日～7月9日  
(5月21日、6月18日を除く毎週火曜日 全8回)

時間 午後2時～4時  
定員 40人  
参加費 2,000円

家庭の日に、温水プールを無料開放します。対象は親子または中学生以下の人です。家族全員で、ふれあいの場、健康づくりの場として、利用しませんか。

### 家庭の日 温水プール無料開放

家庭の日に、温水プールを無料開放します。対象は親子または中学生以下の人です。家族全員で、ふれあいの場、健康づくりの場として、利用しませんか。

期日 3月17日  
時間 午前9時～午後9時30分  
場所 市民スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

※ 3歳未満は利用できない、小学2年生以下は保護者同伴の入水が必要、全員帽子を着用するなどのきまりがあります。  
詳しくはお問い合わせください。

で、電話がファックスで希望する教室名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、性別、電話番号を連絡する

申込・問い合わせ先 スポーツ課  
温水プール担当  
☎(915)3500  
☎(585)1634

問い合わせ先 スポーツ課  
☎(915)3500

▽一般 3,000円  
▽会員 2,000円  
申込方法 4月12日 までに往復ハガキにペアの住所、氏名、年齢、勤務先または所属クラブ名を記入して送る

市内に居住が勤務する人、またはテニス連盟会員を対象としたテニス大会です。

日時 4月21日 (雨天の場合は4月28日) 午前9時～

場所 市民スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

▽若葉台テニスコート(若葉台西3-4-1)

▽一般男子ダブルス  
▽ベテラン男子ダブルス(ペアの合計年齢120歳以上)

▽女子ダブルス  
▽試合方法 予選リーグ、決勝トーナメント

※ 組み合わせは当日会場で発表します。

参加料(1組)

▽一般 3,000円  
▽会員 2,000円

申込・問い合わせ先 長雄

見学や体験も気軽に応じます。  
日時 毎週火・木・土曜日  
午後5時30分～7時30分  
場所 大谷小学校体育館(大谷4-1)

大谷ジュニア  
バレーボールクラブ部員募集

月会費 3,000円  
対象 小学校新一年生～新4年生までの男女(学校区は問いません)

申込・問い合わせ先 長雄

☎(593)5068



お誕生日おめでとう



稲田 実姫ちゃん(上白水)  
平成12年3月2日生



丸林 真大ちゃん(小倉)  
平成13年3月5日生



吉木 誠ちゃん(春日)  
平成13年3月27日生



穴田 実怜ちゃん(下白水南)  
平成13年3月26日生



光永 篤生ちゃん(昇町)  
平成12年3月30日生

## サッカーチーム「ドリームズ」 部員募集

高校生を対象にしたサッカーチームです。みんなで楽しくサッカーを楽しめます。

日時 毎週土・日曜日

午後2時30分～5時

場所 市民スポーツセンター（大谷6-28）

※ユニホーム購入などのための会費については後日決めます。

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 佐藤

(585)4710（午後7時以降）



## 講座

### 初めてのボランティア体験

ボランティア活動してみたいと考えている皆さん、気軽にボランティアを体験してみませんか。参加は無料です。

日時・内容

▽3月25日 午前10時～正午

車イス体験

▽3月26日 午前10時～正午

朗読活動体験（春日あじさいの会）

▽3月27日 午前10時～正午

アイマスク体験

▽3月29日 午前10時～午後3時

時30分 施設活動体験（障害者デイサービスセンターにじ）  
※希望日だけの参加もできます。

場所 社会福祉センター（昇町3-101）

申込・問い合わせ先 かががボランティアセンター

(50)1136

### セクシユアルハラスメント研修会

企業におけるセクシユアルハラスメント対策について考えてみましょう。

参加は無料です。

対象 事業主、人事労務担当者およびテーマに関心のある人

日時 3月15日

午後1時30分～

場所 天神クリスタルビル Aホール（福岡市中央区天神4-6-7）

内容

▽セクシユアルハラスメント（どんな対策が必要か）

渡邊富美子さん（渡邊富美子法律事務所弁護士）

▽相談に対しての基礎知識

佐藤眞弓さん（佐藤まゆみメンタルクリニック院長）

定員 70人（申込先着順）

申込方法 3月12日 までに住所、氏名、電話番号、職場名を電話かファックスで連絡す

申込・問い合わせ先 福岡労働福祉事務所

(735)6150

(712)0497

### 身体障害者のための IT講習会

IT講習会を初めて受講する20歳以上の身体障害者を対象に、パソコン基礎技能の習得を目的とした講習会です。

日時 3月16日、17日

午前9時～午後4時

※2日間とも受講してください。

場所 市役所602会議室

講習内容（パソコンの基礎操作）

▽文書の作成（文字の入力）

▽インターネットの利用方法

▽電子メールの利用方法

※通常のパソコンを使って講習を行いますので、パソコン画面の確認ができ、キーボードによる入力可能な人が対象です。

定員 20人（審査して決定します）

受講料 無料

※教材費として、1,000円程度必要です。

申込方法 3月8日（当日消印有効）までに住所、氏名（フリガナ）、生年月日、電話番号、身体障害者手帳の障害番号、身体障害者等級を書いて郵送する

※申し込みは1人1枚に限り、受講決定者には、後日、受講カードを郵送します。

申込先 IT講習会担当（〒816-8501 春日市役所）

問い合わせ先 企画情報課情報推進担当

別途必要です。

○基礎科目（全員必修）

日時 毎月第1木曜日

午前10時～正午

会場 太宰府市中央公民館（太宰府市観世音寺1-3-1）

○選択専門科目

日時 毎月第2・3・4木曜日

午前9時30分～正午

定員 各コース40人（申込多数の場合は抽選）

▽俳句コース（基本、卓話ほか）

会場 太宰府市中央公民館

▽健康コース（健康体操ほか）

会場 那珂川町中央公民館（那珂川町後野120）

▽音楽コース（合唱、合奏ほか）

会場 筑紫野市生涯学習センター（筑紫野市二日市南1-9-3）

▽歴史コース（筑紫地区郷土史）

会場 大野城まどかぴあ（大野城市曙町2-3-1）

▽伝承工芸コース（竹細工、折り紙ほか）

会場 春日市ふれあい文化センター（大谷6-24）

申込方法 3月1日～29日までに市社会教育課に備付けの申込用紙に必要事項を記入して提出する

申込・問い合わせ先 市社会教育課

(575)4121



### 筑紫地区高齢者大学 受講生募集

高齢者が学習を通して、仲間づくりや社会参加の機会をつくるための講座です。

期間 6月6日～平成15年2月27日

対象 60歳以上の筑紫地区居住者で、基礎科目と選択専門科目の両方を継続して受講できる人

費用 3,000円程度（諸経費として）

※選択専門科目の教材費などは

別途必要です。

### シニア一日インターネット講座 パソコン同好会

おおむね45歳以上の初心者を対象としたインターネット講座です。参加は無料です。

日時 3月14日・21日

午後3時～4時30分

※ いずれか1日の受講です。

会場 クローバープラザ西棟4階

OALーム(原町3-1-7)

定員 各20人(申込先着順)

申込方法 3月7日(午後6時

～8時)に電話で希望日を

連絡する

申込・問い合わせ先 パソコン同

好会 恒崎

(091)7349



## 募集

募集します

春日市介護支援専門員

介護保険に必要な訪問調査や介

護サービス計画作成などの相談業務に従事する介護支援専門員(嘱託職員)を募集します。

募集人員 1人程度

対象 介護支援専門員資格取得者、または3月末までに介護支

援専門員実務研修終了見込

みの人で、普通自動車運転

免許(オートマ限定可)を持つ

ている人

勤務日 月～金曜日(週5日)

雇用期間 4月1日～平成15年3

月31日

給与 月額22万5,400円

選考 書類審査と面接で決定

※ 面接は3月中旬を予定してい

ます。

応募方法 市販の履歴書に、「介

護支援専門員に求められる

もの」をテーマに800～

1,200字程度にまとめ

た作文を添えて、3月11日

(必着)までに、直接また

は郵送で提出する

応募・問い合わせ先 介護保険課

介護保険担当

### 県営住宅入居者募集

空家のある新築または既存の県

営住宅の入居者を募集します。

申込期間 3月1日～11日

※ 詳しくは、募集案内書を見て

ください。募集案内書は、申込

期間中、市厚生課と西出張所に

置いています。

申込・問い合わせ先 福岡県住宅

供給公社県営住宅管理部

(78)8066



## 健康・保健

### 健康教室

福岡徳洲会病院の医師などによ

る、わかりやすい健康教室です。

予約は不要で、だれでも参加でき

ます。

日時・テーマ・講師

▽3月1日・花粉症

前山忠嗣さん(アレルギー科部

長)

▽3月8日・さよなら貧血

中安知何さん(管理栄養士主任)

▽3月15日・福祉サービス

土田 綾さん(ソーシャルワ

ーカー)

時間 午後2時30分～3時30分

場所 福岡徳洲会病院センター6

階講堂(須玖北4-5)

問い合わせ先 福岡徳洲会病院健

康管理センター

(573)6622

### すくすく育児相談

保健婦、栄養士による育児相談

です。

離乳食、育児、予防接種につい

ての相談や乳幼児の身長・体重な

どの計測も行います。

日時 3月19日

午前10時～11時30分

場所 春日公園地区公民館(春日

公園1-47)

持ってくるもの 母子健康手帳

問い合わせ先 健康課

### 子育て教室 赤ちゃんとの遊び

1歳未満の子どもとその親の交流の場です。気軽に参加ください。

日時 3月13日

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-

120)

持ってくるもの 母子健康手帳

問い合わせ先 健康課

(501)1134



お誕生日おめでとう



いまい しょうた  
今井 翔太ちゃん(上白水)  
平成13年3月27日生



やまだ もえか  
山田 萌絵香ちゃん(上白水)  
平成13年3月27日生



なかはら ゆいちちゃん(春日)  
仲原 ゆいちちゃん(春日)  
平成11年3月2日生



たけだ こうき  
武田 晃輝ちゃん(須玖北)  
平成13年3月6日生

### 5月生まれのお子さん募集中

写真は、お子さんの顔が大きく写っているもので、裏にお子さんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、広報担当まで郵送してください。

対象は3歳までで、4月1日までの到着分の中から抽選で決定します。

先方への電話は3月1日以降にお願いします。

### 【ゆずります】

●A型ベビーカー▷アップリカ▷紺色▷両対面式▷説明書付き▷3千円●エアクション(おすわりだいすき)▷ディズニー▷5百円▷臼井 (502)0671  
●ベビーラック▷ロータイプ▷無料●ベビーバス▷無料●クーファン▷無料●サークルメリー▷ディズニー▷ベッド取付型▷無料▷小川 (501)9393(午後6時以降)

### 【ゆずってください】

●ベビーゲート▷開閉式扉付き▷突っ張り式▷2千円で●クリスマスプレート▷不二家▷1996年分▷未使用▷300円で▷臼井 (502)0671  
●布おむつとおむつカバー▷できれば未使用▷無料で●マタニティ用水着▷無料で▷田中 (501)7902

《このコーナーの掲載希望は》ハガキに、住所、氏名(匿名は不可)、電話番号、品物名(色、サイズ、特徴など詳しく)、有料・無料の別(有料の場合は1万円を上限とする希望価格)などを書いて市役所広報担当に送ってください。

※ このコーナーは、リサイクルを進めるための伝言板です。営利目的での利用はご遠慮ください。なお、品物の引き取り方法やクレームについては、直接当事者間で話合ってください。



## お届けします リサイクル肥料「博多のびのび」

家庭などから出る下水を元に作った肥料が「博多のびのび」です。有機物や石灰をたくさん含み、種まき、苗の植付け前の元肥として、1袋で30㎡に使用することができ、ます。

注文して約2週間程度で宅配されます。

これから春の園芸シーズンを迎え、野菜、花、庭木づくりにご利用ください。

価格 1セット500円(10kg入り2袋)、宅配料、消費税込



### み

支払方法 宅配時に商品と引き換えに支払う

申込・問い合わせ先

水道資源センター 福岡市下

〒812-0083 804

☎(507)5044



## その他

### 就学援助の申し込み

### 継続の手続きもお忘れなく

経済的な理由によって就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、学校給食費、学用品費、修学旅行費などを援助します。現在受給している世帯も新たに申込が必要です。

### 対象

▽生活保護法に基づく保護の廃止または停止になったが、なお経済的に困っている世帯

▽平成13年度(または最新)の市民税について世帯全員が非課税の世帯

▽平成13年度(または最新)の市民税の所得割額(定率控除後)

が、世帯の合計で2万5,900円以下の世帯

▽児童扶養手当を受給している世帯

▽そのほかの事情により生活状態が悪く困っている世帯

申込方法 3月20日 以降に、学校教育課の窓口で、指定の申込用紙に必要事項を記入して提出する(郵送は不可)

※ 4月分の締め切りは4月15日です。

持つてくるもの 世帯の中で収入がある人全員の平成13年度(または最新の市民税(非課税)証明書など、市民税の所得割額(定率控除後)が分かるものをお持ちください。

※ 平成13年1月1日以前から春日市に居住し、平成13年度市民税の申告をした人の分は必要ありません。

申込・問い合わせ先 学校教育課

学校教育部

## 精神障害者関係の手続き 窓口が変わります

「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」の改正に伴い、4月から次の窓口が保健所から市に変わります。

### ○精神障害者保健福祉手帳の交付と再交付

この手帳は、障害があることを証明するもので、精神障害を持つ人が自立して生活し、社会参加するための手助けとなります。

### ○通院医療費公費負担証の交付

在宅の精神障害者に対して、医療費の補助を行っています。この場合、医療費の自己負担は5%となります。

### ○相談

精神の障害について、本人や家族からの悩みや相談に応じます。また、保健婦などによる家庭訪問も実施します。

## まもなく終了します チャイルドシートの補助

チャイルドシートのレンタル料の補助を行っています。

この補助は、今年の3月で終了します。現在チャイルドシートをレンタルしている人や3月中にレンタルする人は、期限内に申請すると、補助が受けられます。

助成額 5,000円を限度(1世帯1回限り)

対象 市内に住む人で、3親等以内の血族または姻族にあたる満6歳未満の乳幼児のためにレンタルする人

受付期限 3月29日

※ 申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 道路管理課



△幼児用シート

### 筑紫交通安全協会 チャイルドシート無料レンタル

筑紫交通安全協会は、チャイルドシートの利用促進と乳幼児の安全確保のため、チャイルドシートを無料で貸しています。

（平日のみ）  
受付時間 午前8時30分～午後4時30分  
持ってくるもの 自動車運転免許証、印かん、交通安全協会会員証（持っている人のみ）  
申込方法 協会窓口にて備え付けの申込用紙に必要事項を記入し提出する

対象 自動車運転免許証（免許証の住所が春日市、大野城市、太宰府市、筑紫野市、那珂川町）を持っている人

申込・問い合わせ先 筑紫交通安全協会（筑紫野市二日市南4-8-33）  
024(0)066

※ 交通安全協会会員を優先します。また、申込多数の場合は抽選します。

受付期間 3月11日～22日

タクシー利用券、または市社会福祉協議会で行っている移送サービスの利用券をお渡します。

利用券の内容  
▽タクシー利用券 基本料金分  
▽移送サービス利用券 1回につき1時間分  
受付開始日 3月20日 から  
持ってくるもの 該当する手帳  
申込・問い合わせ先 高齢障害課 障害担当

- ▽身体障害者手帳を持っている人
- ▽視覚障害1級、2級の人
- ▽下肢または体幹機能障害1級、2級の人
- ▽心臓、じん臓、呼吸器、小腸、ぼうこう、直腸機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害1級の人
- 療育手帳A判定の人
- 精神障害者保健福祉手帳1級の人

※ 施設入所中の人は対象となりません。



## 春日風土記



278

郷土のことわざ 46

まじない・うらない  
・縁起 その11

「悲しみごとは繰り上げ、お祝いごとは繰り下げ」

この場合、悲しみごとというものは法事のごとで、お祝いごとの方は「年祝い」のことを言っています。仏事としての法事は、初七日から七七日の四十九日までの7回、

百個日、そのあとに年回忌が一、三、七、十三、三十三の5回忌があり、合わせて13回あるのが普通です。

年祝いは還暦、古稀、喜寿、米寿など厄除けよりも長寿祝いの意味合いが強いものを言っています。

一般にお祝いは誕生日にはこだわりませんが、あまり早はやくと派手にすると人からなたまれる恐れがあります。

しかし「悲しみごとは繰り上げ」の本当の理由は世間体ばかりではなく、仏教の教えや民間信仰に根があるようです。

年に1度浮上して、偶然に海面を漂っている木切れにぶつかるとい稀有なことです。

追善をして冥土の先祖が少しでも有利な審判をもらうための仏事という人もいます。



△閻魔王

春日市郷土史研究会 平田善積

# あそぼ〜児童センター



ママ・パパと来てね！  
幼児向け「遊びの広場」

就学前の子どもたちと保護者が一緒に遊べる「遊びの広場」を、各児童センターで開いています。

「運動(リズム)あそび」や「つくりものあそび」、「おはなしの読み聞かせ」など、親子で一緒に楽しく過ごしませんか。

引越してきたばかりの人も、友達づくりに、ぜひ参加してください。

各児童センターの「遊びの広場」

▽須玖児童センター

「たんぼほ広場」

▽光町児童センター

「ピヨピヨ広場」、「さくらんぼ広場」

▽毛勝児童センター

「アップル広場」、「Picoランド」

※ 時間や場所は、スケジュール表で確認してください。

		須玖児童センター ☎ (573) 2431 須玖南1-91	ひかりまち 光町児童センター ☎ (501) 7014 光町2-180-4	けっかっ 毛勝児童センター ☎ (581) 5614 大土居1-38
		2日(土) おはなしはじまるよ◎午後2時~2時30分	挑戦ギネス 午後2時~	ひなまつり 午後2時~
3月のスケジュール	3日(日)	ひなまつり(おはなしひろば・お誕生会) 午後3時~4時	あつまれ! ボランティア 午前10時~	
	5日(火)	●移動家庭児童相談室 午前10時~正午 ●親子エアロビクス 午前10時30分~11時15分 ●マタニティビクス 午前11時25分~午後0時30分		
	8日(金)			Pico (ピコ) ランド 午前10時30分~11時30分 会場: 上白水公民館
	9日(土)		ピースでリングづくり 午前10時30分~ 小学生以上、10人、200円、要申し込み	
	10日(日)		人形劇公演『どんぐり座』 午前11時~正午	めざせオリンピック (ドッジボール) 午後2時~
	12日(火)			●移動家庭児童相談室 午前10時~正午 ●すすく育児相談 午前10時~
	14日(木)	やくそくたんぼほ 午前10時30分~11時30分 会場: いきいきプラザ		
	16日(土)	和紙でサイトビーズづくり 午後1時30分~、小学生以上、10人 200円、要申し込み(9日まで)	紙切ってあそぼー! 午後2時~	
	17日(日)	●菜の花つみ 午前10時集合、10時15分出発 小学生以上、15人、660円、要申し込み ●ソーラーカーづくり 午後2時~4時 小学生以上、10人、400円、要申し込み	●劇クラブ「キャロット」 午後2時~ ●卒業おめでとう! キャンプ 午後2時~18日午前8時、小中学校卒業生、20人、1,500円、要申し込み	
	20日(水)	おまたせ! トランポリン 午後3時~		ナイトでナイト 午後8時~翌日午前8時 小学4年生以上、要申し込み
	22日(金)		●ふれあい動物園 午前11時~午後3時 (雨天の場合は26日) ●劇クラブ「キャロット」公演 午後1時~2時	
	23日(土)	エンゼルとしおの囲碁こうざ 午後2時~4時、小学生以上、10人 要申し込み	スタンプラリー 午後2時~、小学生以上	春休みプラバン祭り 午後2時~、50円
	24日(日)	冒険丸まつり 午後2時~ (人形劇「むくむく」、ストラックアウト、スピードガン、ボランティアバンド、ストーリーぶえ・忍者ぶえづくり)		劇団「風の子九州」公演『いらっしゃい!』 午後2時~
	26日(火)	移動家庭児童相談室 午前10時~正午		
	27日(水)	<b>佐賀県立宇宙科学館に行こう! (3館合同)</b> 出発時間: 光町 午前8時45分、須玖 午前9時、毛勝 午前9時15分 小学4年生以上、各センター12人、620円、要申し込み ※市のバスで行きます。		
28日(木)	<b>今年もやるぞー! 3館対抗ドッジボール大会 (会場: 大谷小学校)</b> 午後1時~4時、各センター ①低学年10人 ②高学年10人、要申し込み (22日まで)			
29日(金)		お弁当つくてお花見にいこう! (春日公園) 午前10時30分~、小学生以上、20人、100円、要申し込み	春休みのおはなし会 午前10時~	
30日(土)	一輪車教室 午後2時~4時 小学生以上、10人、要申し込み			
幼児向け遊びの広場 (自由参加)	たんぼほ広場 午前11時~13日	ピヨピヨ広場 午前11時~20日	アップル広場 午前11時~5日	
伝言板	※ (網がけ) している行事は、幼児も参加出来ます。保護者同伴で遊びに来てください。 ※ 子どもや家庭のことで悩んでいる人は、移動家庭児童相談室を利用してみませんか。市役所の家庭児童相談室から相談員が来ます。(予約は不要です) ※ 表中の金額は参加費(材料代のみ)です。 ※ 要申し込みは3月1日(金)午後5時から受け付けます。電話でも受け付けます。(小学生以上は本人申し込み)			
休館日	4日、11日、18日、19日(安全点検日)、21日(春分の日)、25日			

# なるほど KASUGA

## 問1

4月から一部地区で変更になるのは？

- ①住所
- ②ゴミ出し日
- ③校区

## 問2

ワークショップ形式で話し合うのは？

- ①経済成長
- ②文化振興
- ③市報の改善

## 問3

ゲストティーチャーが教えたのは？

- ①博多弁
- ②春日弁
- ③津軽弁

## 問4

児童センターで行われているのは？

- ①遊びの広場
- ②学びの広場
- ③ライオン広場

## 問5

蛍光管のゴミの出し方は？

- ①びん・カン類
- ②有害ゴミ
- ③粗大ゴミ

**応募方法** ハガキに、①市報の月日号②クイズの答え③住所④氏名⑤電話番号⑥市報に関する感想や要望などを書いて送ってください。

**あて先** 〒816-8501

春日市役所広報担当

**締め切り日** 3月20日 (必着)

※ 全問正解者の中から抽選で、10人に図書券(500円分)を差し上げます。

なお、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

**ヒント** ほかのページを見てください。

### 前回の答え

- 問1 ②3月15日
- 問2 ①韓国
- 問3 ③いちご狩り
- 問4 ③節分
- 問5 ②四角形 (応募総数 57通)

いることを忘れてしまう。始まりは個人の発想だったり、一人の取り組みであつても、さまざまな協力の輪が広がり、多くの人達を幸せにし、今では市民の財産となっているもの▼白水池が思い浮かんでくる。春日市民なら一度は行ってほしい場所。緑と水と空気が、人や家族を包んで癒してくれるみんなの公園。もう一つ、国指定重要無形民俗文化財「婿押し祭り」が浮かんでくる。これもぜひ祭りの全てを見てほしい▼春日市が始まって30年、喜ばしい1年を過去から未来へしっかりとつなぐ大切な年にしたい。(聖)

# 曇りのち晴れ

野口

美乃里さん  
(ちくし台)



楽しくてやめられません

少年少女合唱団の指導

昨年の4月から、春日市少年少女合唱団を指導しているのが、野口美乃里さんです。現在、3月に行われる定期演奏会に向け、練習にも熱が入ります。

野口さんが歌を始めたきっかけは、小学3年のときに入った児童合唱団。そこで良い指導者にめぐまれたため、技術的な上達はもちろんですが、なにより歌うことが大好きになりました。その後、声楽を学び続け、東京芸術大学の声楽科に進学したのも、その先生の影響だそうです。

卒業後は、ピアノや声楽、児童合唱団の指導を続け、昨年からは春日市少年少女合唱団の指導をしています。

就任当初は子どもたちに集中力が足りず、うまく指導ができるだろうかと不安もあつたそうです。しかし、演奏会や合宿を通じて、次第に子どもたちも練習に集中するようになり、団の結束力も高まってきました。

「今、子どもたちは、目を輝かせて練習に取り組んでいます。教えたことをどんどん吸収してくれるので、とつてもやりがいがあります。また、年長者が年少者の面倒を見るなど縦のつながりがあるのも合唱団のいいところですね。人としても大きく成長してほしいです」と語る野口さん。

合唱団の定期演奏会はもう間もなくです。また5月には

## 春日市少年少女合唱団 第6回定期演奏会

**日時** 3月24日 午後2時～  
**場所** ふれあい文化センター  
**入場料** 300円  
**問い合わせ先** ふれあい文化センター  
(584)3366

ウィーン少年合唱団のコンサートへの賛助出演も決まっています。

また、ご自身の演奏活動でも「福岡であまり歌われないうロシア歌曲に取り組みたい」と意欲的です。

今後の野口さんの活躍と、合唱団の発展がますます楽しみです。

## 散歩道



30周年

私が歩く散歩道の中に桜並木と櫛並木がある。ここだけが土の道だが、私の足はここに来ると喜びで生き生きしてくる。地球の感触と季節の移りを知ることができ数少ない場所だからである▼30年前、木に優しい道にしようという計画されたそうだが、本当は人間に優しい道作りが目的だったのかもしれない▼考えてみると、このように30年後ますます価値や効果が表れることを願いながら計画したものが春日市にあるのだろうか▼人は、往々にして自分を中心に物事を考え、目先だけの計画を立てる。長い歴史の中に在ることや、たくさんの人、社会や自然と共生していることを忘れてしまう。始まりは個人の発想だったり、一人の取り組みであつても、さまざまな協力の輪が広がり、多くの人達を幸せにし、今では市民の財産となっているもの▼白水池が思い浮かんでくる。春日市民なら一度は行ってほしい場所。緑と水と空気が、人や家族を包んで癒してくれるみんなの公園。もう一つ、国指定重要無形民俗文化財「婿押し祭り」が浮かんでくる。これもぜひ祭りの全てを見てほしい▼春日市が始まって30年、喜ばしい1年を過去から未来へしっかりとつなぐ大切な年にしたい。

# 田中さん、自転車をありがとう 光丘幼稚園園児がお礼

昨年のクリスマスに自転車をプレゼントしてくれたお礼をしようと、2月7日、光丘幼稚園(福岡市博多区)の園児代表14人がサイクルショップ田中(春日原北町)を訪れました。同店が、同幼稚園に自転車を寄付するのは、平成10年に続いて2度目です。

東京で看護婦として働く田中さんの娘さんが、友人と食事に行った際、たまたま居合わせた人から、同郷のよしみで、仕事を頑張るように励まされ、ごちそうになったことがあったそうです。その話を聞き、田中さん夫妻は、自分たちにも何かできることがないかと思ったのがきっかけになったそうです。また、最近は幼稚園に行きたがらない園児がいるということも知り、幼稚園に自転車があれば、子どもたちが楽しみに登園してくれるのでは、との思いもあったそうです。



△自転車は子どもたちに大人気

それ以来、同園の園児はクリスマス時期になると、毎年手作りの品々でお礼をしているそうです。この日は、色紙で作った花束や手編みのマフラー、自作の鉛筆立て、クッキー、手紙を園児らが持参し、田中夫妻に手渡しました。

「最初は、自転車の奪い合いでしたが、最近ではきちんと順番に並んで乗っているようです。体力作りにもなるし、なにより子どもたちが一番喜んでます。感謝の気持ちでいっぱいです」と同幼稚園の岩元園長。

今後も、温かい交流が続くといいですね。



△お礼のプレゼントを手渡す園児たち



## 生の音楽に触れよう 原っ子文化祭

異学年の児童が一堂に会し、日ごろの学習の成果を全校児童の前で発表する「原っ子文化祭」が2月1日、春日原小学校で行われました。

たくさんの保護者を前に、全校生徒で「おくりもの」を合唱した後、各学年ごとに工夫をこらした発表が披露されました。

中でも、地域で音楽活動をしている文化箏の団体と児童たちとの合奏や大正琴の演奏には、みんなうっとり。

最後は全校生徒で「トップオブザワールド」を合奏し、共に感動を味わいました。

この文化祭は一年の締めくくりとして、子どもたちの胸に深く刻まれたことと思います。



(広報レポーター 鬼塚文子)

△全校児童による合奏

1月の人の動き	市の人口	107,141人
		(前月比+111人)
	女	54,354人
	男	52,787人
	世帯数	41,150世帯
	転入	500人
転出	463人	
出生	121人	
死亡	51人	
	(1月31日現在)	

市報かすが  
発行/春日市役所  
編集/春日市役所企画情報課広報担当  
印刷/(資)四ヶ所印刷  
〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5  
☎092(584)1111  
URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



△2月10日(光町児童センター)バレンタインチョコづくり



モデルさんには、写真をさしあげます。